

○会長挨拶

本日は安全点検のために早く集まっていた。そのあとに、学校整備課・児童青少年課からも話がある。スポーツフェスティバルも控えている。できるだけ簡潔に。

○校長挨拶・学校の現状について

明後日は、スポーツフェスティバル。友達と一つのものを作り上げる。家庭の方に褒めていただき、次のステップに進んでいけたらと思っている。教員も熱がはいっている。子供も大人も楽しみにしている。マスクについては、コロナ感染と熱中症の心配がある。熱中症に向け、安全に配慮してすすめていく。情報があったら教えてほしい。○学校安全について（石井主幹）

生活指導部の活動内容説明と校内の安全点検を多数の目で確認していただく。

生活指導部は、安全に児童が登校し活動できるようにしている。月一回の点検を行っている。

心の面の安心も考えている。いじめ対策防止委員会も兼ねている。気になることは生活指導部会で検討し、たくさんの方の目を見て、対応するようにしている。適宜生活指導部会を開いている。

安全指導も月1回。児童に安全について指導している。校門を出たところが、今一番心配。児童には指導を続けている。児童の体調管理についても、声を掛け合い確認等している。熱中症についても配慮している。

○安全点検について

1階・・・芝生が剥げているところの安全面が心配。うまくいっていないかも。増築される場所についての確認。オープンスペースが教室になっている。

2階・・・自由なスペースがなくなっている。ベランダの下の小窓（網を張っていた）抑止力をした対応をしていた。安心した。

3階・・・オープンスペースのパーテーションが動く状態だった。固定したほうがよい。トイレも増築した部分はよかった。十分に確保してほしい。

○学校整備課・児童青少年課から

学校整備課：2名

子ども家庭部児童青少年課：3名

5月13日に高井戸地区町連でも説明している。資料参照（増築・児童館・学童クラブ等）

土志田：平日午後6時まで、土曜日午後5時まで、児童が出入りをする際の校門の警備の配慮はあるのか？

下校時の校門の警備についてなにか配慮しているのか？

→既存のところは、警備を配備していない。意見をもちかえり、調整、検討する。

放課後等居場所や学童で使う門を決めている。警備を置かず、見守りをするようにしている。

必ず、門まで付き添っているわけではない。ルートの実安全性に配慮していく。

蘆塚：一回帰った児童が来た時の確認方法は？

→年1回の名簿の登録をしている。スタッフが顔を覚えて、管理していく。

会長：子供たちの安全を守るために、高井戸小のリスクを考え、検討してほしい。

内藤博孝：学校の管理は、教育委員会。児童館は子ども家庭部。校舎内での事故等はどう対応するのか？敷地内での事故等の責任はどこにどうなるのか？わかるようにしてほしい。登録していない児童がくる可能性がある。興味本位にくることもあるのでは。

→久我山小、富士見丘小でも放課後居場所事業を進める予定。他の学校の子が多く来ることは防いでいけると考えている。

内藤博孝：現在の学童は、周りに広い場所があるのに、なぜ高井戸小にもってくるのか？学校の中に、別の部署が入ると、責任はどうなるのか。校長の責任になるのか。明確に文章化しておかないとあいまいだと感じる。

→責任の区分けについては、子ども家庭部が責任をもって行っていく。

内藤博孝：グラウンド等を使うときについてのきまり等は？そのまま遊んでいる児童も出てくると思う。

→放課後等居場所の児童は、ビブスをつける予定。放課後残っている児童と区別できるようにする。申し込みを促す。

内藤博孝：事故が発生した場合の管理責任をはっきりさせてほしい。学校は教育、学童は活動となる。学校に負担が大きくなることを懸念している。校舎まで児童館が管理できるのか？忘れもの等への対応もしっかりと考えてほしい。対応策を聞かせてほしい。

→見える形でお示ししたい。

内藤博孝：他の施設であったこと、起こったことなどを知りたい。対応策を考えるために、知りたい。明確にだしてもらいたい。

→事例について、紹介できるものは紹介したい。学校と同じルールで運用している。学校のルールにないものは、やっていない。

青木：工事の日程について、文化財の調査によって工事期間が伸びてしまう可能性があるのでは？

増築時の工事車両の出入りについては裏から？近隣との関係は？騒音で授業に影響もあるのでは？父兄が心配すると思う。

→文化財が出た場合は、本屈調査になる。全面改築ではないので、3か月ぐらいになると聞いている。影響はないと思われる。車両については、南側から入れるようになる。校庭の一部は工事車両が入ることになると思われる。隣接するので、影響がないとは言えない。工事の時期等を調整していく。

青木：夏休みにやるとなると、厳しいかも。遅れると授業にも影響するのでは。配慮をお願いしたい。芝生も厳しい。

蘆塚：充足率問題。学童は242人が収容できる。その他の子供が放課後居場所になる。どのくらいの児童が満足できる？教員との関係。居場所にきたら、教員とは接触しない？どのくらい厳密にやるのか？

→充足はできると思われる。放課後居場所にいた場合は、基本、教員には対応なし。特殊な案件によっては副校長が連携する。

会長：杉並区は学校に学童を入れる。子供がはざまに置かれる状態になる。責任を明確にしながら、お互いの負担・責任が加重にならないようにしてほしい。騒音・工事についても配慮して行ってほしい。この事業は続いている。これからも意見を聞いて行ってほしい。PTAとも連絡を取って行ってほしい。

○関係団体から

内藤英夫：今月24日清掃工場の本部から連絡があり、開放されるとのこと。清掃工場の見学は高井戸小、高井戸東小、富士見丘小が来ていたが、再開できることになった。どのような形で行うかは、打ち合わせをしながら、見学会を実施する予定。ポスター募集をし、表彰式は11月13日（日）に行う予定。スケジュールを作っていく予定。

望月：明日、区民センターの定期総会が2年ぶりに行われる。

内藤英夫：感染者もなくなったわけではない。気を付けていきたい。

蕨南：増築についてはどのように保護者は知ることか？ →今後知らせていく。

青木：文化財調査は、前回全面行っていったと思う。

内藤博孝：区民センターのときは、文化財がでた。昔、防空壕があった。

校長：CSに教員を参加させたい。土曜授業の後などで行うことで、教員が参加できるようにしていけると思う。

蘆塚：過重労働にならないようにしてほしい。

内藤博孝：増築によって、教員の過重労働にならないようにしてほしい。

会長：CSについては、次回以降、意見交換をしたい。

次回の予定6月23日（木）18：30～ 齋藤さん・高野さん欠席